

会 議 録

1 会議名

令和6年度第1回谷浜・桑取区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

（1）会長、副会長の選任について（公開）

（2）地域協議会の運営について（公開）

3 開催日時

令和6年5月16日（木）午後6時30分から午後8時10分

4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 安達麻美、安達光宏、笠原裕幸、佐藤和幸、白滝 了、田村 隆、
坪田 剛、中原桂一、番場淳子、横田正美（欠席者2名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：佐藤所長、近藤副所長、石崎係長、丸山主任

8 発言の内容

【近藤副所長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【佐藤所長】

- ・挨拶
- ・資料「地域自治区制度 地域協議会の役割等」に基づき説明

【近藤副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項により、会長が選任されるまでの

間は、議長を北部まちづくりセンター所長が務めることを説明

【佐藤所長】

本日初顔合わせということで、委員の皆さんから自己紹介をしていただきたい。

- ・各委員による自己紹介

次に事務局の紹介を行う。

- ・北部まちづくりセンター職員紹介

議題【協議事項】(1) 会長副会長の選任について進める。

会長及び副会長の選任については、上越市地域自治区の設置に関する条例第6条の規定により、委員の中から選任することとなっている。この方がふさわしいと思う方がいれば、ご推薦いただきたい。また、この会をぜひまとめていきたいと思う方は、ぜひ立候補していただきたい。いかがか。

【坪田委員】

会長になって引っ張っていきたい、そして谷浜、桑取を元気にしたいというそれぞれの思惑があると思う。会長になってやっていきたいという方がおられれば一番いいが、それがなければ委員の互選になる。自分が会長になるという方がいれば、その方がなられば一番適当だと思うし、皆さんを引っ張って行っていただければありがたい。そういう方がおられなければ、委員からの互選ということではいいのではないか。

【佐藤所長】

今、坪田委員からお話があった。まず、この会を引っ張っていきたいという方がいらっしゃれば、立候補という形をとりたい。立候補される方はいるか。

(立候補者なし)

では、委員間の推薦に移る。どなたか推薦、この方がよいのではないかという方がいらっしゃれば挙手をお願いしたい。

【田村委員】

経験豊富な、人望も厚い坪田氏を是非推薦したいと思うが、皆様いかがか。

【佐藤所長】

今ほど田村委員から、坪田委員が会長にふさわしいのではないかという意見があり、皆様から拍手でご了解いただいたが、挙手により決を取らせていただきたい。

【白滝委員】

坪田委員は、人格的にも経験も豊富でいいのだが、そのために、ほかにも兼任されて

いるので大変ではないか。

【佐藤所長】

坪田委員いかがか。今、推薦があったが、坪田委員としてはお受けいただけるか。今、白滝委員から、いろいろな役もやっておられるので大変ではないかというご心配があったが、いかがか。

【坪田委員】

両方そのとおりである。皆さんも異口同音で、谷浜、桑取を活性化、そしてまた良くするという部分については、全員一致なことだと思う。今、白滝さんが言われるように、町内会長はじめ、たくさんの役を持っているので、大変なのはわかっている。ただ、田村委員が言われるように、前回から継続している自主的審議事項もあり、それをすごく責任に感じていて、どんなものかと自問自答している。前回の自主的審議事項を継続して審議するということになれば、4期目の内容もわかるので、私によければという思いはあるが、正直なところ、忙しくてかえって皆さんにご迷惑をかけてしまう心配がある。きちんとできれば、「はい。私やります。」と元気な声を上げるが、いろいろな面があり、今混沌としているところである。もし皆さんがよければ、何回も言うが第4期の審議事項のこともあるので、それを皆さんに説明しながら、私が会長の任を4年間務めることは差し支えないと思う。

【佐藤所長】

坪田委員の会長就任に賛成の方は、挙手を願う。

(全員挙手で坪田委員が会長に決定)

今、会長が決定したので、副会長の選任以降の議事は、坪田会長にお願いしたい。これより、会長と進行について打ち合わせをさせていただきたい。5分程度休憩を取らせていただき、その間に、事務局と坪田会長で打ち合わせをさせていただく。

— 休憩 —

【佐藤所長】

では、引き続き会議を続ける。

先ほど坪田委員が会長に選任されたので、坪田会長から一言ご挨拶をいただき、以降の進行をお願いします。

【坪田会長】

大変心苦しいが、皆さんと4年間一緒に、また新たに出発できると思うと、心を新たに希望が沸いてくる。今回のメンバーを見ると、横のつながりがあったり、友達同士だったりという関係性が見受けられる。より一層、今まで以上に意見が出たり、それぞれの先進的な考え方が出たり、いい雰囲気ではないかと思っている。先ほど言ったように、4年間、長いようで短い、あっという間の4年間で、より具体的により良い方向で、会長がではなく、皆さんとともに、皆さん一人一人の意見を吸い上げながら、皆で考え、皆でということが私のモットーである。話し方が下手なので、4年間私でよければ思いを込めながら、皆さんのお力添えをいただきながら、一生懸命頑張るので、よろしくお願ひしたい。

引き続き、副会長の選任を行う。

まず副会長の任務について事務局へ説明を求める。

【丸山主任】

- ・副会長の任務について説明

【坪田会長】

副会長の選任について、皆さんのご意見をいただきたい。まず、人数については、今まで同様1名でよいか。

【中原委員】

委員が12名なので、1名でよいと思う。

【坪田会長】

今ほど中原委員から1名でよいという意見があった。皆さん、どのようなお考えか。また違った考えがあれば、挙手をいただきたい。いかがか。

(委員同意)

では、1名ということに決定させていただく。選任にあたり、まず副会長として坪田と一緒にやりたいという方がおられれば、挙手の上立候補していただきたい。立候補がない場合は、会長が任命するようになるかと思う。意見があれば、遠慮なく申し伝えていただきたい。

【中原委員】

先ほどの自己紹介の中で、桑取から横田委員が参加されているとのこと。この協議会は谷浜、桑取地区なので、谷浜から会長が出たので、副会長は桑取から出ていただいた

らどうかという、私個人の考えである。

【坪田会長】

このような意見があったが、いかがか。その意見に従い、私は谷浜地区、谷浜・桑取区地域協議会なので、谷浜地区は私が会長で、桑取地区で横田委員ということで。素晴らしい方だと思う。よろしくお願ひしたい。

【横田委員】

ご推薦いただき感謝申し上げます。先ほど言ったように、平成24年から何度か会議について意見を出させてもらったが、まだ仕事をしており3回に1回ぐらい休んだり、どうしても仕事の都合上間に合わなかったりということがあつた。そういうことも会長含め、了解していただけるのであれば務めさせていただきたいと思う。

【坪田会長】

横田委員はずつと出ていらして、いろいろな意見、いろいろな考え方がおありなので適任だと思う。よろしくお願ひしたい。

【横田委員】

委員は12名だが、桑取地区は2人しかいない。今回私が受けるが、次回以降また桑取からというと選ばれる方の負担もある。そのあたりは、次回フラットな形でお願ひしたい。

【坪田会長】

あと4年あるので、また桑取方面から出る方がおられれば出ていただきたい。横田委員、副会長席にご移動いただきたい。

副会長として、一言ご挨拶をいただきたい。

【横田副会長】

ここにこのように座っていること自体が、おこがましい気がする。今まで、この地域協議会の委員を12年務めて、携わつた方々のいろいろな意見や歴史等を見てきた。そういう中で、自分自身、いろいろとこの地区の将来、活性化について考えていることも若干あつた。それ以上に、皆さん新しい方々が多いわけなので、意見をどんどん出していただいて、坪田会長が言われたように、活気がある形で務めるようサポートしていきたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

【坪田会長】

議題【協議事項】(2) 地域協議会の運営について、事務局へ説明を求める。

【丸山主任】

・資料No.1「第1回地域協議会の審議事項（谷浜・桑取区）」に基づき説明

【坪田会長】

まず、2の会議の招集請求に必要な委員数について、これまでは3人以上としていた。これについて、何か意見はあるか。（意見なし）

【坪田会長】

今までどおり3人ということでよいか。

（委員同意）

次に、3会議録の確認者について。これまでは会長を除く出席者1名とし、名簿順にお願いしてきたが、それについて意見はあるか。例年どおり、名簿順に1名ということでよいか。

（委員同意）

早速だが、本日の会議録については、安達麻美委員に願います。

4会議の席順について。これまで正副会長の席は詰めた上で名簿順だったが、意見はあるか。

【白滝委員】

席順はいいが、部屋が広いのでこのようになっているのだろうが、くっつけてもいいのではないかと。広すぎる。マイクも必要ないと思う。

【佐藤所長】

マイクは議事録を作成する関係で、今も全部音声を録音しているため、マイクを持って発言していただきたい。ちなみに、過去にコロナがあり、少し席の間を空けたり、空間を作ったようなことも聞いている。白滝委員がおっしゃるように、アットホームではないという話になれば、もう少し寄せた形もありかと思う。

【坪田会長】

5会議の開催日時について。開催時間は、今までどおり午後6時30分からということでよいか。どうしてもこの時間が忙しくて無理だという方がおられれば、意見を述べていただきたい。午後6時30分からの開催ということでよいか。

（委員同意）

【坪田会長】

6会議の会場について。これまでは谷浜・桑取地区公民館としていたが、これについ

て意見はあるか。(意見なし)

【坪田会長】

会場は、谷浜・桑取地区公民館ということで、決定する。

7地域協議会だよりの編集方法について。これまでは協議会の審議結果等について、事務局が編集及び原稿の作成を行い、年3回程度発行していた。これについて意見はあるか。

【安達光宏委員】

昨年度は2回に減っているが、減った理由は、当初2回と決めたのか。

【坪田会長】

決めていない。事務局に聞きたい。

【佐藤所長】

過去、地域活動支援事業の審査を地域協議会で行っていた。その採択結果を、谷浜・桑取区地域協議会だよりに載せて発行をしていたが、令和5年度は、その制度が終わってしまったので、ちょうど1回分隙間が空いたということになる。

【坪田会長】

3回が妥当か、それとも5回発行したほうがいいのか。もっと、少ないほうがいいのか、多いほうがいいのか。

【田村委員】

そうすると、最低でも2回や、2回以上発行するというようなやり方がいいのではないか。

【坪田会長】

最低2回、3回ということで回数を決めて、何かあったときには、号外のように発行する、限定しないという考え方もあるのではないかという意見である。いかがか。

【中原委員】

出しても見ていただければ成果が出ないわけなので、2回でも中身さえ濃ければいいのではないかと思う。

【坪田会長】

それと、たよりを出すにあたっての編集方法は、事務局で出していただくのか、それとも皆さんの意見を集約しながら、委員の中で作ったものを組み込んで入れていただくのかという部分についてもお伺いしたい。今までは事務局で作っていただき、年3回出

していただくという形にはなっていた。

【安達光宏委員】

まず方法としては、事務局が作るということをお願いしたい。発行回数については、いろいろなことを次から次とやるわけではないので、年2回でいいのではないかと。

【坪田会長】

今までどおり年3回、2回でもいいという意見があり、皆さんの意見を賜りたいので挙手を願いたい。

年2回でいいという方は挙手を願いたい。圧倒的に多い。

【白滝委員】

先ほど田村委員もおっしゃっていたように、最低2回、基本的には2回という認識で、何かあった場合はまたお願いして、発行していただくというパターンで考えてはどうか。

【坪田会長】

事務局としては、それは可能か。

【佐藤所長】

可能である。

【坪田会長】

今ほどの田村委員、白滝委員の意見を踏まえながら考えたい。最低2回ということによいか。

(委員同意)

では、2回以上とする。

8書面による審議について。書面による審議について意見等あるか。会長、副会長が協議によって決定する場合もあるし、いろいろな決定の仕方がある。事務局から具体的に説明してもらいたい。

【佐藤所長】

・書面による審議について説明

【坪田会長】

今ほど事務局からの説明に意見はあるか。

【白滝委員】

どこかクラウドに上げて、委員が共有で見て審議をしてはどうか。

【佐藤所長】

共有というよりも、個人個人にこの案件についていかがか、可否をお答えいただく。

【横田副会長】

Web会議のようなものが民間ではあるが、それは無理なのか。

【佐藤所長】

今の段階では、メールや郵送、皆様個々に連絡がつく手段で、委員からご意見を聴取し、事務局がとりまとめたうえで正副会長と協議し、会長に決定していただく方法なら実施可能だと考える。多数決になるわけではない。

【坪田会長】

では、そのようなことでよいか。

(委員同意)

次に、その他について、事務局へ説明を求める。

【丸山主任】

- ・委員証についての説明
- ・名刺の作成について説明
- ・地域協議会だよりに掲載する原稿について依頼

【坪田会長】

- ・他に意見を求めるがなし

次回の地域協議会は6月下旬に開催ということで、ここで来月の日程を決めたほうが、皆さんも都合等つけやすいかと思う。

- ・次回協議会予定：6月27日(木)、又は、28日(金)

会場の空き状況を確認し決定

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。